

HOLSTEINWORLD

PINE-TREE SID – Sire of Show Winners... and More パイン ツリー シド：ショウ ウィナーの父・・・そしてそれ以上の種雄牛

ホルスタイン品種中最もホットなファミリーの一つに由来するプレミア サイアー

2016年3/4月号
Randy Blodgett

シド娘牛は昨年、春の最初のショウから11月の最後の序列づけにかけて誰もが話題にした種雄牛だった。シド娘牛がリングに入ると、その素晴らしい乳器、体長、尻の幅、そしてきこう部にかけての高さは最初に目に留まる点だった。そして時が進むにつれて彼は数多くの勝利と賞を獲得し、ワールド デイリー エキスポで最大の勝利が訪れるのだった。

シドのペディグリーは登録ホルスタイン ブリーダーにとっては馴染みあるものであり、それはウェスウッド HC ルディー ミッシー ET (EX92) に遡る。レーガンクレスト ミスター ダーハム サム ET とパイン ツリー フィンリー ミニー ET (EX91 カナダ) の息牛であるシドは、彼の父と母の最高の部分を伝達し世界各地で最高のショウカウを生んでいる。

シーメックスのラインナップのスターであるシドは ShowTime™種雄牛であり、スペシャルな体型改良種雄牛として知られるだけでなくアウトクロス種雄牛としても知られ、それは彼をより一層面白いものにする。若いジェノミック種雄牛が注目される今の時勢に、9歳のシドはフル稼働で働き好調な売れ行きを維持している。

オンタリオ州ケンプビルに拠点を置くシーメックスの サイアー アナリスト、ジュリアン シャボーは、旅先で数多くのシド娘牛を見ている。彼曰く、ショウで好成績を残した初期の娘牛の大半はゴールドウィン娘牛を母に持つ。そして彼は、シドは未だゴールドウィン息牛または孫息牛の娘牛に良く合うと言う。



彼はシド娘牛を、開張した乳用性のあるフレームをし、良い肋の構造と“溶接”された付着の乳器を伴い、後乳房には高さがあると特徴づける。

「彼は現代のショウブルであり、ショウで成功する可能性を持つ牛だけでなく、ショウに行かなくとも牛舎で活躍する牛を生産し、オンタリオ州の牧場では数多くの異なる種雄牛の娘牛に使用されている」と彼は説明する。

「シドが乳器を見逃すことは無い」とジュリアンは言い、オンタリオ州東部の牧場を巡ると今日の牧場の中で最も優秀な若い経産牛は通常シド娘牛だと付け加える。そして彼は、彼女たちが良い成牛にむけて成長しているとも言う。

シドがツナギの強さと蹄の厚さの部分でやや補正を必要とすることを彼は認めるが、また彼がマッカチェン、ドアマン、ウィンドブルックといったより新しい世代の高タイプ種雄牛にうまく使用されているとも説明する。

どのようにしてシドはシーメックスでのスタートを得たか

著名なシーメックスのサイアーアナリスト、ブライアンカースカデンは、ウースターからほど遠くないオハイオ州マーシャルビルにあるシドのブリーダーの牧場、マットステイナーとその家族によって所有されるパインツリーデイリーで彼を見つけた時のことを思い出す。

「私はパインツリーのステイナー一家と20年以上一緒に仕事をさせてもらっており、将来の世代を生む交配に関して私は常に彼らの意見と理想を尊重してきた。彼らは乳用牛のブリーディングの真の理想家だ！“健康形質”が業界でざわめかれるはるか前に彼らが娘牛の健康形質の重要性を私に話してくれた時のことを覚えている。」

「ルディーミッシーは歳の大いエクセレントのルドルフ娘牛で、彼女はそのサイアースタックと、彼らが維持させようと試みていた健康形質の多くを伝達する大きな可能性を彼女が持っていたことを理由に購入された。言うまでもなく、このジェノミック時代におけるペディグリーへの影響を見ると、彼女ははるかにそれ以上の事を成した。その途中で彼女はフィンリーを含む数多くの種雄牛と交配された。それがシドの母であるパインツリーフィンリーミニーといった素晴らしい娘牛をいくつか生産することになった。」

「私は2006年の寒い日に彼らの牧場に立ち寄り、我々が牛舎にまだ向かう前にマットは私に見せたい牛がいると言った。彼女はミッシーから生まれた分娩したばかりの初産牛で、彼は私とその牛をとて気に入ると思うと言った。私たちは牛舎に向かって進み、私はなぜか飼槽の中央にいる若牛に300フィート（100メートル）先から目をとめた。マットは私が彼女を見られるように彼女を引き出しておいたと説明した。」

「私は彼女の首とフレームの長さ、そして分娩直後の形状の良い乳器を見逃すことが出来なかった。マットに私が最初に聞いた質問は「彼女にはもう雄仔牛がいるのか？」というものだった。彼は彼女にミスターサム息牛がおり入手可能だと答えた。私は彼をその場で購入し、後は知っての通りである。幸いにもパインツリーでのあの寒い冬の日から10年、物語は今も展開している・・・。」

パインツリーの見解

マットステイナーの息子イーサンは、シドとその著名なカウファミリーに対して以下のコメントを述べる。

「ブライアンカースカデンはフィンリーミニーを見てその雄を選択した。我々はその後ミニーを初産の二歳牛として非公開に販売した。その四年後、シドが良い娘牛を伴って成功したことにより我々はミニーを買い戻した・・・。彼女はその間に二度売られていた。我々は彼女を産ませ、彼女はエクセレントに昇格し、我々

はいま一度ミニーをカナダのクオリティー ホルスタインズに非公開で販売した。」

「彼女は我々の牧場に二頭の非常に良いショトル娘牛を残した。一頭は高タイプのアットウッド息牛でちょうど娘牛検定成績を得始めた 76H0647 マキシマスの母である。」

「パイン ツリー シドはルドルフ ミッシーの持つ影響力の強い孫娘牛や孫息牛の傾向を継続する。それにはマーシュ マクシーン (モーグル及びミキサーの母)、チャート トッパー (バリストの母)、マーサ シーン (シャウナ - スーパーサイアー及びヘッドライナーの母)、シャーナ (スーパーサイアー 9882 の祖母)、ゼニス シーン (ロバスト 4846 の母)、モニカ スージー (アルタオークの祖母)、プラネット マリカ (アルタバークの母)、スペアミント、シャンプー、フレディー ライト、そしてこのシドが含まれる。」

「我々が思うに、昨年のワールド デイリー エキスポにおいてシドがプレミア サイアーになるという偉業を達成したことは言うまでもなく、どのようにしてかワールド クラシックとパーティー アット ザ プラネットにおいて5万ドル以上で取引された雌牛の多くが母系または父系を介してミッシーに遡るということは興味深いことである。このファミリーはジェノミックと表現型という両方の領域に与える影響の、重要でありながらも稀な組み合わせを持つ。」

最高の一頭はこれから

シドの物語は十分伝説になり得る。発達中の素晴らしいファミリーはフル姉妹のフィンリー娘牛を生む。一頭は素晴らしい体型を持ちそれを息牛に伝達し、彼は恐らくこの先何十年に渡ってショウリングに影響を与えるだろう。彼は素晴らしいショウタイプを生むだけでなく、ブリーダーの称賛を得もする。ブリーダーがそれぞれの交配プログラムに対して高体型牛を生産する際、彼はそれを成すための素晴らしい道具を彼らに与える。2016年、ペディグリーにシドを伴う更に多くのショウ ウィナーに注目しよう。■

